

<h1>今ありて</h1>	<p>☆学校教育目標☆</p> <p>「知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成」 ～多様性を認め合える、穏やかな教育環境づくり～</p>	 文責：新部操
---------------	--	---

※ブログ形式で学校の様子を発信しています。ぜひご覧いただき、ご家庭での話題となれば幸いです。



日中の日差しがより暖かく感じられる程、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。校舎に響き渡る歌声に変わり、穏やかな空気が流れています。

3年生の廊下には、高校案内のポスターが所狭しと掲示され、三者面談も始まります。いよいよ進路選択の時が近づいてきたことを感じます。

## ○文化芸術教室

文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」により、3日に渡り全クラス体育の授業で演舞麗夢(えんぶれむ)所属の6名のプロダンサーにお越しいただき、ダンスの楽しさを教えていただきました。どのクラスもはじめは照れながらも1時間の中で最後には、楽しそうに1曲のダンスを踊れるようになりました。



## ○ボランティア活動

10月9日(日)第8区親子運動会のボランティアに11名の生徒が参加しました。当日は、決勝審判や用具係などの仕事を任せられ、地域のお兄さんお姉さんとして大活躍でした。11名には教育委員会よりボランティア証明書が発行されています。



また、10月29日(土)には、若宮児童公園で自治会の秋祭りに吹奏楽部がボランティアで演奏しました。四中では、お世話になってきた地域に少しでも貢献できるよう積極的にボランティア活動を推進しています。



＜ボランティアの原則＞

1. 自分からすすんで行動する——「自主性・主体性」
2. とともに支え合い、学び合う——「社会性・連帯性」
3. 見返りを求めない——「無償性・無給性」
4. よりよい社会をつくる——「創造性・開拓性・先駆性」

## ○合唱コンクール♪

10月21日(金)3年ぶりとなる合唱コンクールを開催しました。感染対策として、学年ごと入れ替え制で他学年の発表はリモートにより教室で鑑賞する方法をとりました。全生徒が初めてのコンクールとなるので、広い体育館での歌い方や聴き方もすべてが手探りです。そんな状況下でも実行委員を中心に短い練習時間で曲を仕上げ、どのクラスも一生懸命に発表でき





ました。クラスの仲間と心をついに歌う時間を楽しんでいる姿には、観る者に感動を与えてくれました。四中の合唱は、今回から再スタートです。四中生の合唱に大きな可能性が見えたコンクールとなりました。全校生徒がそろった歌声を聞ける日を楽しみにしています。

最優秀賞は、3年4組の「花の名前」、敢闘賞に大空学級「Believe」が選ばれました。

各賞は、次の通りです。

	金賞	銀賞
1年	2組 変わらないもの	3組 ハートのアンテナ
2年	4組 ほらね、	1組 あなたへ
3年	1組 青い鳥	5組 虹

## ○人権教育公開授業研究会

本校では、文部科学省の指定を受け、人権教育を推進しています。10月31日(月)には、3年生社会科の公民的分野の授業で「これからの人権保障」について研究授業が行われました。授業では、無意識の偏見(アンコンジャス・バイアス)等について考え、生徒の発言の中には、「自分を基準に考えず、人を否定したり悪口を言ったりしないよう発言する前によく考える」「昔からの固定観念を自分たちの世代で断ち切る」「将来社会の中心となる私たちが人権意識を持つ」などの意見があげられました。学校ではこれからも、生徒と共に人権標語づくり・校則や制服の見直し等に取り組みながら人権教育を進めていきます。「人は、自分の人権が大切にされなければ、他者の人権を大切にはできない」とのお話を講師の先生からいただきました。家庭・学校・地域全体で人権意識の涵養を図って行きたいと考えます。



## 制服検討委員会



10月21日(金)に制服検討委員会を開催しました。今回のメンバーは1年、2年、大空学級の保護者代表各2名、教職員代表各学年1名及び管理職の12名です。今回は、三つの業者から応募があり、主に経済性と選択性をコンセプトにプレゼンテーションを依頼しました。質疑応答の後、投票により業者の決定を行いました。これから次年度の導入に向け、生徒との話し合いを進めていきます。

